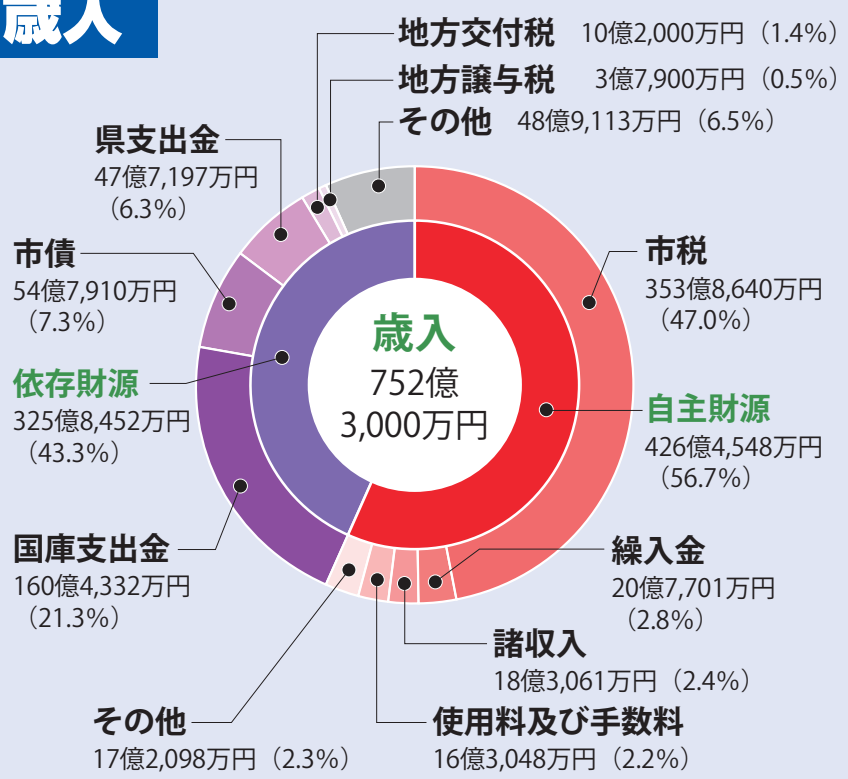
やまとニュース

2016年3月25日㈮発行
No.036
発行／大和市
☎046（263）1111㈹
〒242-8601
大和市下鶴間1－1－1

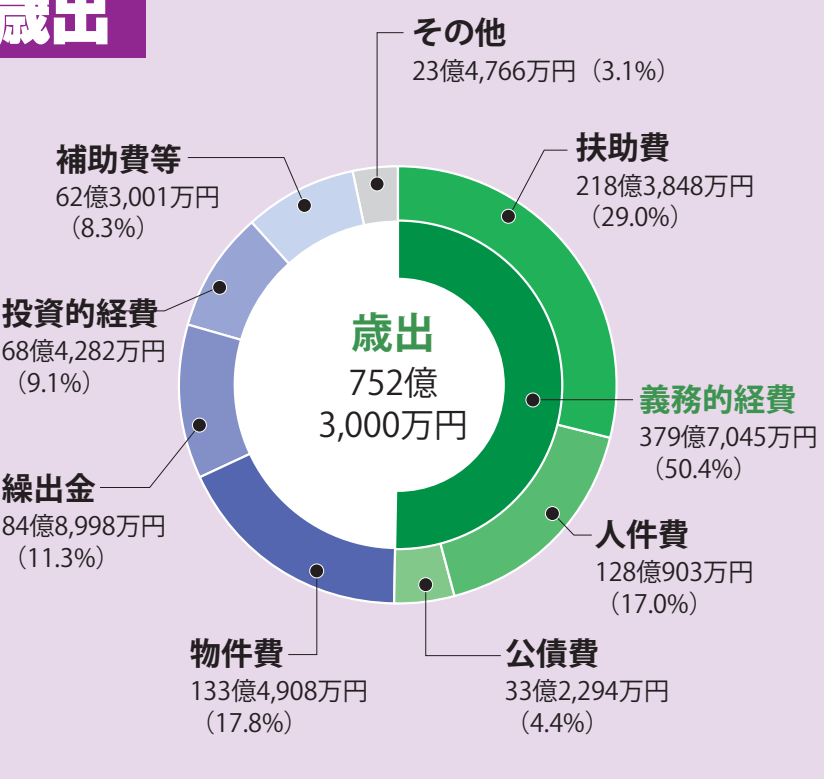
平成28年度予算が決まりました

一般会計予算は平成27年度比6.8パーセント減の752億3,000万円

歳入



歳出



一般会計歳入の概要

■市税は対平成27年度3億3,440万円増

市が自ら調達できる「自主財源」の大半を占める市税は353億8,640万円で、対前年度で3億3,440万円、1.0パーセントの増加となりました。自主財源全体としては、繰入金の減少などにより対前年度1億315万円、0.2パーセントの減となっています。

■国庫支出金、県支出金は減少

国や県などからの交付金や借入金などの「依存財源」は325億8,452万円で、対前年度で53億5,685万円、14.1パーセントの減少となりました。このうち、国庫支出金は対前年度6.6パーセントの減、県支出金は対前年度2.7パーセントの減となっています。

一般会計歳出の概要

■義務的経費では扶助費が対平成27年度3.5パーセント増

扶助費、人件費、公債費の合計である義務的経費は379億7,045万円で、対前年度で3億1,574万円、0.8パーセントの増加となりました。特に扶助費は、保育所施設型給付事業、施設通所事業などの増加により、対前年度7億3,645万円、3.5パーセントの増となっています。

■投資的経費が対平成27年度54.2パーセント減

投資的経費は芸術文化ホール施設整備事業、新図書館施設整備事業、大和駅東側第４地区市街地再開発支援事業などの減少により、対前年度80億8,773万円、54.2パーセントの減となっています。

各会計別当初予算の概要

■すべての会計を合わせた予算総額は1,436億4,296万円

市の予算は、一般会計のほかに五つの特別会計と企業会計（病院事業）があります。すべての会計を合わせた予算総額は1,436億4,296万円で、対前年度24億9,999万円、1.7パーセントの減少となっています。

平成28年度各会計別当初予算

区　分		予算額	増減率
一般会計		752億3,000万円	▲6.8%
特別会計	国民健康保険事業	290億1,450万円	2.1%
	下水道事業	80億2,368万円	2.4%
	渋谷土地区画整理事業	16億6,620万円	▲8.2%
	介護保険事業	139億5,890万円	10.9%
	後期高齢者医療事業	25億1,996万円	8.1%
企業会計	病院事業	132億2,972万円	6.1%
合　計		1,436億4,296万円	▲1.7%

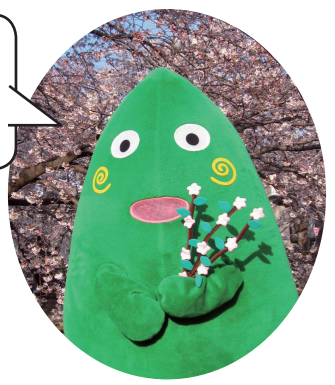
※上記の各数値は端数処理のため、実際の数値と若干異なる場合があります。

問い合わせは▶市役所財政課財政担当☎（260）5324　FAX（261）4592。

市内の桜を訪ねてみませんか

市内には、多くの桜の見どころがあり、桜にちなんだ祭りも開催されます。春を感じに出掛けてみませんか。

お出掛けには市コミバス「のろっと」「やまとんGO」を使うと便利だよ！



①さくらの散歩道	⑬深見神社
②宇都宮記念公園	⑭柳橋3号公園
③のろっと「大和高校入口」バス停そば	⑮柳橋2号公園
④目黒公園	⑯遊びの森
⑤諏訪神社	⑰青葉公園
⑥市役所前・市役所さくら門	⑱引地台公園
⑦郷土民家園	⑲富士見橋公園
⑧泉の森	⑳金毘羅神社
⑨桜森稲荷神社	㉑福田1号公園
⑩ふれあいの森	㉒国道467号（桜ヶ丘歩道橋～渋谷小）
⑪深見台第5児童遊園	㉓千本桜
⑫やまと公園	㉔大和ゆとりの森

イベント案内

千本桜さくら祭り

演芸、模擬店、千本桜四季の写真展、桜茶サービス（先着500人）ほか

と　き▶4月3日（日）午前11時～午後2時30分

ところ▶引地川、福田15号橋（愛称：千本桜みどり橋・福田3345－15）付近（高座渋谷駅西口から徒歩15分またはのろっと南部ルート「千本桜商店街」下車徒歩1分）（マップ㉓付近）

桜ヶ丘桜まつり

みこし、民謡踊り、大道芸、山車（だし）引き、稚児（ちご）行列、甘酒サービスほか

と　き▶4月3日（日）正午～午後4時

ところ▶桜ヶ丘駅東口ロータリー、金毘羅神社（上和田959）ほか（マップ⑳付近）

※各まつり会場へは公共交通機関をご利用ください（駐車場はありません）。

※お出掛けの際は、公共マナーやそのエリアの注意事項を守りましょう。

大和市イベント観光協会のホームページで、一部地点の開花状況をごらんになれます。

大和の歴史をたどる～「桜株」の由来

市内には、「桜森」「桜丘」「桜株」など、桜にちなんだ地名がいくつかあります。このうち、金毘羅神社近くに神奈川中央交通のバス停名として残る「桜株」には、次のような言い伝えが残っています。室町時代のこと、常州小栗の城主小栗満重は、謀反の疑いで追われ三河国へ落ち延びる途中、この地に到着しました。このとき、満重が乗っていた馬に引っかかっていた桜の枝が落ちて地に刺さり、やがて大きな桜の木となったので、この地を桜株と呼ぶようになったということです。

参考文献：長後誌編集委員会「長後誌史」（昭和42年発行）

問い合わせは▶大和市イベント観光協会☎FAX（260）5799（イベント案内については市役所イベント観光課イベント観光担当☎（260）5167　FAX（260）5138、市コミバスについては市役所街づくり総務課街づくり調査担当☎（260）5444　FAX（264）6105）。

編　集　市長室広報広聴課　☎046（260）5314　FAX046（261）4592